

## 江戸時代の村と現代③

今から約四、五百年ほど前の日本では、列島各地が戦乱の世となる、いわゆる戦国時代が永く続いていました。

しかし、その後の豊臣政権、それに続く徳川幕藩体制が成立以降、日本では、その歴史上、というより世界史上でも稀有といえるくらい、平和な社会が永く続いたのでした。有名な島原の乱（寛永十四年・一六三七）から、幕末期の第一次長州征伐（元治元年・一八六四）までの二百年以上、国内外で徳川幕府が戦端を開くことはなく、戦乱のない平和が江戸時代を通じて続いたことになりました。

そうした歴史的社会的状況の大きな変化・変革は、現杉戸町域を含む関東も同様でした。もちろん、杉戸町域に関する戦国期の歴史史料は皆無と言ってよいくらい確認されていません。しかし、近隣地域の戦国時代を物語る歴史史料を状況証拠とすれば、当時の杉戸町域が、その例外であることはあり得ません。翻つてその後の、いわゆる江戸時代の杉戸町域の歴史を物語る史料を細くと、殺伐とした雰囲気醸し出すものは見い出せません。強いて挙げれば、幕末維新期において、杉戸宿で起こった黒羽藩士殺害事件や、並塚村地

内関宿道（通称・四里八町）で起こった関宿藩家老杉山対軒暗殺事件が、血腥い歴史としてあるくらいです。

それらを除いた杉戸町域の歴史の中で、刃傷沙汰等の記録は、今のところ確認出来ません。こうした様相は、何も杉戸町域に限ったことではありません。地域に残された膨大な江戸時代の村の歴史史料に目を通して、刃傷沙汰の記述を見い出す機会は、決して多いとは言えません。昔の時代劇では刃傷沙汰やチャンバラのシーンが必ずと言ってよいほどありましたが、そうした事件が起こることは、実際には非常に稀だったのです。（つづく）



▲杉山対軒遭難之地碑(並塚地内)

（社会教育課 町史・文化財担当編）

## Enjoy Sports ★ スポーツ協会

Vol.6

### 杉戸町スキー連盟

●主にスキーとスノーボードの普及と振興を目的として活動しています。

#### 所属クラブ

・杉戸スキークラブ ・アメニティスポーツクラブ  
各所属クラブは、10代から70代まで幅広い年齢層の方が活躍し、各種ツアーをはじめ、級別テストなども開催しています。  
また、雪山の楽しみはスポーツだけではありません。素晴らしい景色、温泉、etc、ぜひ、一度、参加してみませんか？スノースポーツ、スノーリゾートを一緒に楽しみましょう。  
(新型コロナウイルス感染拡大のため、各クラブともに昨年からの活動自粛中)

#### 主な連盟行事

●杉戸町ジュニアスキー教室  
毎年、1月上旬に、町内小学5年生から中学2年生まで対象としたスキー教室を開催しています。  
杉戸町スキー連盟所属のSAJ（全日本スキー連盟）公認スキー指導員によるスキー教室です。  
2021年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。新型コロナウイルス感染症が収束し、教室が再開した際は、ぜひ、ご参加ください。

▶杉戸町スキー連盟についての問合せ 事務局 藤沼 武則 ☎048 (763) 8096

問合せ 杉戸町スポーツ協会事務局  
社会教育課 スポーツ振興担当 内線493



ユニバーサルデザイン(UDフォント)を使用し、読みやすい書体を採用しました。

杉戸町  
ホームページ



メール配信  
すぎめー



広報スマホ版  
マチイロ

